

令和元年6月7日

報道各位

新潟市新津美術館

「光と遊ぶ超体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館」  
開催について（お知らせ）

新潟市新津美術館では、「光と遊ぶ超体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館」を開催します。多くの方々にご観覧いただきたく、取材・広報にご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 展覧会名 光と遊ぶ超体感型ミュージアム  
帰ってきた！魔法の美術館
- 2 日 時 令和元年6月15日（土）～9月1日（日）
- 3 会 場 新潟市新津美術館
- 4 観 覧 料 一般1,000円、大学・高校生500円、中学生以下無料
- 5 そ の 他 詳細は別紙開催要項参照
- 6 問合せ先 新潟市新津美術館 担当：斎藤、山岸、小林、栞原  
〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1  
TEL. 0250-25-1300  
FAX. 0250-25-1303

光と遊ぶ  
超体感型  
ミュージアム

この夏、美術館が魔法にまつまれる！  
帰ってきた！

# 魔法の美術館

（開館時間）午前10時～午後5時（観覧券販売は午後4時30分まで）  
（休館日）月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館。ただし6月24日、7月29日、8月5日・19日は開館）  
（観覧料）一般1,000円 大学・高校生500円 中学生以下無料  
※有料20名以上は団体料金で2割引 ※新潟県立植物園および新潟市交通資料館の入館券、SLばんえつクーポン持参の方は2割引 ※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料（手帳をご提示ください）  
（前売券）一般800円（一般のみ）（発売期間）2019年4月15日（月）～6月14日（金）まで  
（前売券取扱所）セブンイレブン、新潟伊勢丹、トットラベル新潟（DeKKY401内）、文信堂長岡店（長岡駅CoCoLo内）、インフォメーションセンターえん（メディアシップ1F）、シネ・ウインド、新潟市職員生活協同組合、新潟県立万代島美術館のミュージアムショップ、新潟市美術館、新潟市新津美術館  
○NIC新潟日報販売店で6お取り寄せできます。  
（主催）魔法の美術館2019新潟実行委員会、新潟市新津美術館、新潟日報社、N S T  
（後援）朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、BSN新潟放送、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビNCV、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新潟、エフエム角田山ばらばらラジオ  
（企画協力）ステップ・イースト


2019  
6.15 SAT  
|  
9.1 SUN

（特別協賛）  
**KuruCo**  
（協賛）  
鳥屋野不動産

## 関連イベント

全て事前のお申し込みが必要です。スマートフォンをご利用の方は各イベントの二次元コードからお申込みいただけます。締め切りから5日以内に当落の結果を郵送で通知します。詳しくはホームページをご覧ください。  
▶ <http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>


### ★紙で作る キラキラ★モビール



（日 時）7月27日（土）午後2時～3時30分  
7月28日（日）午前10時30分～12時  
（参加費）無料（高校生以上は要当日観覧券）  
（定 員）各回20名まで（小学3年生以下は要保護者同伴）  
（会 場）新潟市新津美術館レクチャールーム

QRコード  
▶ お申込はこちら  
（募集期間）  
6月9日（日）～7月15日（月・祝）

### ★光のミックスジュース



（日 時）8月24日（土）午後2時～4時  
（参加費）300円（高校生以上は要当日観覧券）  
（定 員）小学3年生以上 20名まで  
（会 場）新潟市新津美術館レクチャールーム

QRコード  
▶ お申込はこちら  
（募集期間）  
6月9日（日）～8月5日（月）

## 次回展覧会

### あたらしいかたち 新潟県人作家展 2019

2019年9月14日（土）～11月10日（日）  
新潟市美術館の展覧会 ☎ 025-223-1622  
インポッシブル・アーキテクチャー  
もうひとつの建築史  
2019年4月13日（土）～7月15日（月・祝）  
バウハウス開校100年  
きたれ、バウハウス —アート デザインの原点—  
2019年8月3日（土）～9月23日（月・祝）

## 新津美術館のサービス

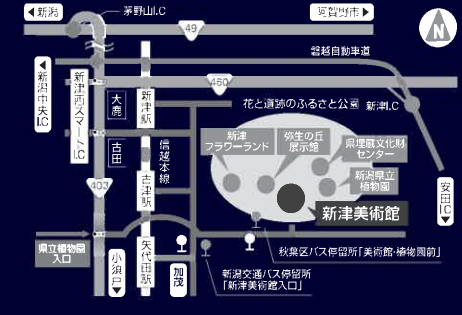
**託児サービス**（無料）  
専門スタッフがお子様をお預かりします。  
【対 象】 生後6ヶ月～就学前のお子様（定員3名程度、先着順）  
【申込方法】 各締切日までに電話（0250-25-1300）でお申込みください。

**鑑賞のための託児サービス**  
第2・4の木曜日・土曜日  
（6月22日・27日、7月11日・13日・25日・27日、8月8日・10日・22日・24日）  
【時 間】 午前10時～12時  
【申込締切】 利用の3日前まで

**イベント参加のための託児サービス**  
7月27日（土）・28日（日）、8月24日（土）  
【時 間】 イベント開始30分前～終了30分後  
【申込締切】 利用の7日前まで

### 交通のご案内

（JR）●JR新津駅から徒歩約25分、JR矢代田駅から徒歩約35分。  
●JR新津駅からタクシー約15分、JR矢代田駅からタクシー約5分。  
（お車）●新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面（新潟駅から約20km、約45分）。  
●磐越自動車道、新津ICから約20分、新津西スマートICから約15分（新津西スマートICは会津若松方面の出入りはできません）。  
※無料駐車場有（250台）、新潟県立植物園無料駐車場も利用可能。  
（バス）●JR新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」（発車時刻9:25、13:10）に乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。もしくは新潟交通バス「矢代田経由白根・湯東行」（発車時刻【平日運行】11:30、12:45、15:30【土曜日運行】12:45）に乗車約15分、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。  
●JR矢代田駅前バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」（発車時刻11:49、15:34）に乗車約10分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。もしくは新潟交通バス「新津駅行」（発車時刻【平日・土曜日運行】12:13）に乗車、「新津美術館入口」で下車、徒歩約5分。  
無料巡回バス  
「新津駅東口⇒新津鉄道資料館⇒新津美術館⇒新津駅東口」（乗車定員25名）  
●JR新津駅東口巡回バス乗り場から、「無料巡回バス」に乗車約25分、「新津美術館」で下車、徒歩すぐ。  
（運行日）7月27日（土）～9月1日（日）の毎週土曜日・日曜日、8月10日（土）～18日（日）は毎日運行。おたのしみ、8月13日（火）は新潟美術館休館。  
（発車時刻）  
●JR新津駅東口巡回バス乗り場発  
9:15、10:00、10:45、11:30、13:10、13:55、14:40、15:25、16:10  
●新津美術館発  
9:40、10:25、11:10、11:55、13:35、14:20、15:05、15:50、16:35  
※道路事情等により、時刻が変更になる場合があります。  
※乗車定員を超えたときは乗車できません。



【表頁】右上（衝突と散乱）藤本 直明 ©naoaki FUJIMOTO、下から二段目（shichihenge）田中 陽 ©you TANAKA  
Niitsu Art Museum  
新潟市新津美術館  
〒956-0846 新潟県新潟市秋葉区津ヶ沢109番地1  
（花と道跡のふるさと公園内、新潟県立植物園となり）  
TEL 0250-25-1300 <http://www.city.niigata.lg.jp/nam/>  
<http://www.facebook.com/nitsuartmuseum/>  
<http://twitter.com/nitsuartmuseum>

帰ってきた！  
魔法の  
美術館  
100円 割引券  
当日券のみ5名様まで・割引併用不可

新潟市新津美術館



大人気!

# 魔法の美術館

## が新津美術館に帰ってきた!

魔法の美術館は、「見て、触って、楽しみながら、学べる」新感覚の体感型展覧会です。色とりどりの光や音、映像などを用いた作品は、鑑賞者の動きに合わせて様々なかたちに変化します。国内外で活躍するアーティストらの新たな手法による表現は、直感的、能動的に楽しむことができ、世代を超えて愛されています。日本各地を巡回し、高い人気を誇る魔法の美術館は、2015年に新潟市新津美術館でも開催され、記録的な動員数を打ち立てました。当館2度目の開催となる本展では、**新たなラインナップ**で、光にあふれた魔法のような作品世界をお楽しみいただけます。



つくもがみ  
坪倉 輝明

いろんな道具を身体にくっつけて、  
ロボットに  
変身してみよう。



TRANSFORM  
岡田 憲一+冷水 久仁江 (LENS)

あなたの姿から生まれたキャラクター  
が、架空の世界を  
冒険するよ。

本展は撮影OK!  
SNSにシェアしてね



(フラッシュ不可)



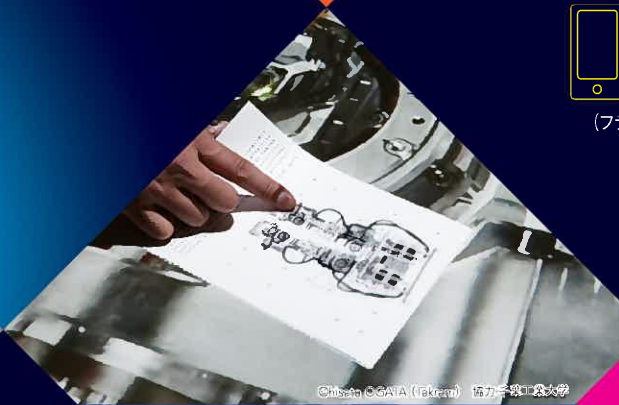
色のある夢  
藤本 直明

あなたの影が七色に  
変化しながら、光のショーを  
繰り広げるよ。



Traces  
岡田 憲一

あなたの動きから、  
不思議な残像が  
生まれるよ。



ON THE FLY PAPER  
緒方 寿人 (Takram)

カードに描かれたロボットたちが、  
テーブルの上で  
動き出すよ。



ensemble silhouette  
宮本 昌典 / 小岩原 直志

流れる五線譜に星のシルエットを並べると、  
メロディが流れるよ。

Shadow+  
徳井 太郎 / 清水 雄大

あなたの影におしゃれな模様や  
カラフルな色がつくよ。

この夏、美術館が

魔法につつまれる!



toatope  
本多 大和 / 下田 芳彦

手をかざすと、影から生き物が  
生まれて動きまわるよ。



timewall  
田中 陽

壁一面に大きく映ったあなたが、  
次々に大変身するよ。



©masanori MIYAMOTO / tadashi KOIWAHARA

帰ってきた!  
魔法の  
美術館

100円  
割引券  
当日券のみ5名様まで・割引併用不可

新潟市新津美術館 PRESS RELEASE

# 光と遊ぶ体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館



本展は撮影OK  
SNSにシェアしてね

藤本 直明 <<色のある夢>> ©naoaki FUJIMOTO

ラインナップを一新！見て・触って・参加する新感覚ミュージアム

会 期 2019年6月15日（土）～9月1日（日）

会 場 新潟市新津美術館 〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109 番地 1

展覧会名 光と遊ぶ超体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館

## 開催趣旨

魔法の美術館は、「見て、触って、参加する」新感覚の体感型展覧会です。色とりどりの光や音、映像を用いた作品は、鑑賞者の動きに合わせて様々なかたちに変化します。国内外で活躍するアーティストらによる新たな手法を使った表現は、直感的、能動的に楽しむことができ、世代を超えて愛されています。

日本各地を巡回し、高い人気と評価を得る魔法の美術館は、2015年に新潟市新津美術館でも開催され、記録的な動員数を打ち立てました。当館2度目となる本展では、新たなラインナップで、光にあふれた魔法のような作品世界をお楽しみいただきます。

問い合わせ先

新潟市新津美術館



〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109 番地 1 花と遺跡のふるさと公園内

TEL 0250-25-1300 FAX 0250-25-1303 E-mail [museum.ni@city.niigata.lg.jp](mailto:museum.ni@city.niigata.lg.jp)

広報担当：斎藤、桑原 展覧会担当：斎藤、山岸、小林



## 本展のみどころ

- ★参加者の動きに反応する！インタラクティブ（双方向）性を重視した作品
- ★大人も子どもも直感的に！世代を超えて楽しめる
- ★新たなラインナップ・最新作も展示

### 作品紹介

👉全10組による14作品をお楽しみいただけます！



藤本 直明  
羽化する魚たち

わたしたちが水面を歩くと、その動きに合わせて水面が波立ち、魚が近寄ってくる。

©naoaki FUJIMOTO



田中 陽  
shichihenge

壁一面に映った大きな自分が七変化！  
動くたびに様々なイリュージョンが巻き起こる。

©you TANAKA



本多 大和／下田 芳彦  
toa tope

テーブルに手をかざすと影が変化し、影の形を切り取った生き物が生まれて自在に動き回る。

©yamato HONDA/yoshihiko SHIMODA



宮本 昌典／小岩原 直志  
ensem ble silhouette

流れる五線譜に星のシルエットを並べるとメロディが流れる。

©masanori MIYAMOTO/tadashi KOIWAHARA



坪倉 輝明  
空想ジオラマ

白いオブジェが車や飛行機に。空想の町をテーブルの上に作り出せる。

©teruaki TSUBOKURA

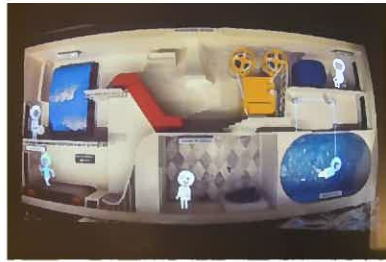


**藤本 直明**

**色のある夢**

わたしたちの影が七色になって光のショーを繰り広げる。

©naoaki FUJIMOTO



**岡田 憲一+冷水 久仁江(LENS)**

**TRANSFORM**

架空の世界の住人になって物語を旅することができる。

©kenichi OKADA/kunie HIYAMIZU(LENS)

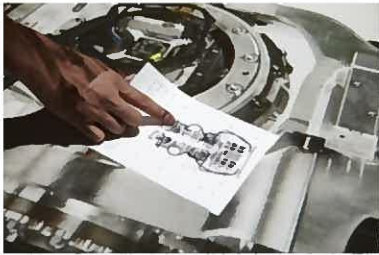


**坪倉 輝明**

**つくもがみ**

映像上のわたしたちに廃材や家電がくっついてロボットに変身。

©teruaki TSUBOKURA



**緒方 寿人 (Takram)**

**ON THE FLY PAPER**

紙に描かれたロボットたちが自由にテーブルの上で動き出す。

©hisato OGATA(Takram) 協力：千葉工業大学



**徳井 太郎/清水 雄大**

**Shadow +**

わたしたちの影に幾何学的な模様や色が付き、雪景色などに現れる。

©taro TOKUI/yudai SHIMIZU



**藤本 直明**

**衝突と散乱**

床に散らばった破片が、わたしたちの歩みに合わせて動き回る。

©naoaki FUJIMOTO



**田中 陽**

**tim ew a ll**

壁一面に映ったわたしたちの姿が時間のズレで変化する様子を体験。

©you TANAKA



**本多 大和**

**kotonoha**

わたしたちの話した言葉が、いきものように動き出す。

©yamato HONDA



**岡田 憲一**

**Traces**

わたしたちの動きの軌跡が残像となって映し出される。

©kenichi OKADA

## 関連イベント

### ●紙で作る キラキラ★モビール

日時：7月27日（土）午後2時～3時30分  
7月28日（日）午前10時30分～12時

会場：新津美術館レクチャールーム

講師：当館ボランティア

定員：各回20名（小学3年生以下は要保護者同伴）

参加費：無料（高校生以上は要当日観覧券）

※事前申し込みが必要です。新潟市の「かんたん申込み」でお申し込みください。

申込期間は6月9日（日）～7月15日（月・祝）。締切から5日以内に当落の結果を郵送で通知します。



### ●光のミックスジュース

紙コップとLED豆電球でランプを作りながら、色と光の不思議を学びます。

日時：8月24日（土）午後2時～4時

会場：新津美術館レクチャールーム

講師：新潟大学教育学部 学生

定員：20名（小学3年生以上）

参加費：300円（高校生以上は要当日観覧券）

※事前申し込みが必要です。新潟市の「かんたん申込み」でお申し込みください。

申込期間は6月9日（日）～8月5日（月）。締切から5日以内に当落の結果を郵送で通知します。



## 新津美術館のやさしいサービス

### ●託児サービス（無料）

生後6ヶ月～就学前のお子様を、専門スタッフがお預かりします（定員3名程度、先着順）。

各締切日までに電話（0250-25-1300）でお申し込みください。

#### 【観賞のための託児サービス】

日時：6月22日（土）・27日（木）、7月11日（木）・13日（土）・25日（木）・27日（土）、  
8月8日（木）・10日（土）・22日（木）・24日（土）各日午前10時～12時

※利用日3日前までにお申し込みください。

#### 【関連イベント参加のための託児サービス】

日時：7月27日（土）・28日（日）、8月24日（土）各日イベント開始30分前～終了30分後

※利用日7日前までにお申し込みください。

### ●あいてマンデ～！

会期中4回、月曜日も開館します。6月24日（月）、7月29日（月）、8月5日（月）・19日（月）

# 開催概要

■ **展覧会名** 光と遊ぶ超体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館

■ **会期・開館時間**

会 期 令和元年6月15日（土）～9月1日（日）

休 館 日 月曜日

（祝日の場合は開館、翌日休館。ただし6月24日、7月29日、8月5日・19日は開館）

開館時間 午前10時～午後5時

■ **会場**

新潟市新津美術館 展示室1・2・3

新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1（花と遺跡のふるさと公園内、新潟県立植物園となり）

TEL:0250-25-1300 FAX:0250-25-1303 E-mail:museum.ni@city.niigata.lg.jp

■ **観覧料**

当日券 一般1,000円 大学・高校生500円 中学生以下無料

※有料20名以上は団体料金で2割引

※新潟県立植物園および新潟市鉄道資料館の入館券、SLばんえつクーポンを持参の方は2割引

※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料（手帳をご提示ください）

※チラシ持参で100円割引

■ **前売券** 一般800円（一般のみ） ※販売期間：2019年4月15日（月）～6月14日（金）

前売券取扱所／

セブン-イレブン、新潟伊勢丹、トップトラベル新潟（DeKKY401内）、

文信堂長岡店（長岡駅CoCoLo内）、インフォメーションセンターえん（メディアシップ1F）、

シネ・ウインド、新潟県立万代島美術館のミュージアムショップ、新潟市職員生活協同組合、

新潟市美術館、新潟市新津美術館 ※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せできます。

■ **主催**

魔法の美術館2019新潟展実行委員会、新潟市新津美術館、新潟日报社、N S T

■ **後援**

朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、

BSN新潟放送、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビNCV、

エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、

ラジオチャット・エフエム新津、エフエム角田山ほかほかラジオ

■ **企画協力** ステップ・イースト

■ **特別協賛** 生活協同組合コープクルコ

■ **協賛** 株式会社鳥屋野不動産

■ **交通案内**

・ JRをご利用の場合

古津駅から徒歩約25分、矢代田駅から徒歩35分。

新津駅からタクシーで約15分、矢代田駅からタクシーで約5分。

・ お車をご利用の場合

新潟方面から 国道49号線 茅野山ICを国道403号線

加茂・新津方面へ（新潟駅から約20km、約45分）。

高速道・磐越自動車道 新津ICから車で約20分、新津西スマートICから約15分。

・ バスをご利用の場合

JR新津駅東口バス停から、秋葉区バスに乗車約25分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。

もしくは新潟交通バス「矢代田經由白根・潟東行き」に乗車約15分、「新津美術館入口」で下車、徒歩5分。

JR矢代田駅バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行き」に乗車約10分、「美術館・植物園前」で下車、徒歩すぐ。

もしくは新潟交通バス「新津駅行き」に乗車約5分、「新津美術館入口」で下車、徒歩5分。

・ 【期間限定】 無料巡回バスについては当館ホームページをご覧ください。http://www.city.niigata.lg.jp/nam/





# 「光と遊ぶ超体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館」 広報用画像&読者プレゼント用招待券申し込み

FAX 送信番号：0250-25-1303 新津美術館宛

本展覧会の画像データをご希望の方は、必要事項をご記入の上、新潟市新津美術館まで FAX でお申し込みください。

- ◆基本情報確認のため、必ず校正をお寄せください。
- ◆掲載誌が発行されましたら、一部ご恵与くださいますようお願い申し上げます。
- ◆読者プレゼント用招待券を希望される場合はお申し出ください。

原則、画像掲載での展覧会紹介1件につき、5組10名様分にてご協力いたします。また、プレゼントの受付・発送は貴社にてお願いいたします。

貴社名(メディア・部署)		
ご担当者名		
ご連絡先	TEL	FAX
ご住所	〒	
メールアドレス(データ送付先)		
ご媒体名		
招待券プレゼントの希望枚数	組	名様分

希望画像データ (□に✓を入れてください)

※画像は本展覧会の広報用として、会期終了までの使用に限らせていただきます。

※必ず以下のとおり、キャプションを併記してください。

※画像サイズが名刺大より大きくなる場合は、クレジット(◎以下)もご記載ください。

※この他の作品画像も提供可能です。ご希望の場合はお申し出ください。



▲藤本直明 《色のある夢》

◎naoaki FUJIMOTO



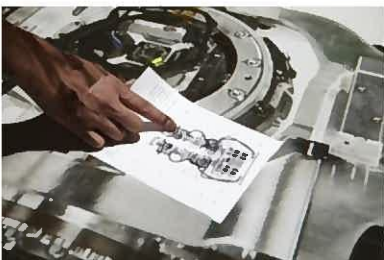

▲本多大和/下田芳彦 《toatope》

◎yamato HONDA/yoshihiko SHIMODA




▲宮本 昌典/小岩原直志 《ensemble silhouette》

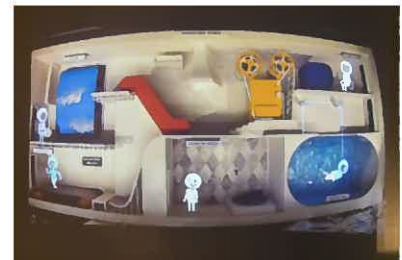
◎masanori MIYAMOTO/tadashi KOIWAHARA



▲緒方壽人 (Takram) 《ON THE FLY PAPER》 ▲藤本直明 《衝突と散乱》

◎hisato OGATA (Takram) 協力：千葉工業大学

◎naoaki FUJIMOTO



▲岡田憲一+冷水久仁江 (LENS) 《TRANSFORM》

◎kenichi OKADA+kunie HIYAMIZU